

H 2 7 水稲作況情報

○耕種概要

- ・場所 和歌山県農業試験場内圃場（和歌山県紀の川市貴志川町高尾 160）
- ・供試品種 キヌヒカリ・日本晴・ヒノヒカリ
- ・播種期 5月21日
- ・移植期 6月10日
- ・移植方法 機械移植3本植
- ・栽植密度 20.8株/m²(16cm×30cm)
- ・施肥 (N-P-K kg/10a)
基肥 4.8-7.2-5.6 追肥①（幼穂形成期頃） 2.4-0-3.0 追肥②（追肥①の10日後頃） 2.4-0-3.0

○気象

・生育期間

9月上中旬は気温が平年より低く推移し、9月下旬は平年並となったものの、10月上旬は低く、その後高く推移した。9月初旬は雨天日が多く、日照時間は平年より少なく推移した。9月中旬以降は日照時間が平年より多く推移した。

○収量概況

・収量

成熟期はキヌヒカリは平年より5日遅く、日本晴は14日、ヒノヒカリは10日遅かった。穂数は日本晴で平年よりやや多く、キヌヒカリ、ヒノヒカリは少なかった。一穂粒数はいずれの品種でも多く登熟歩は合高かった。玄米千粒重は日本晴はやや小さく、ヒノヒカリ、キヌヒカリで大きく、精玄米重はいずれの品種も平年を上回った。

・品質

整粒率はいずれの品種も70%以上であった。

項目		キヌヒカリ	日本晴	ヒノヒカリ
出穂期 (月/日)	本年値	8月8日	8月18日	8月26日
	平年比(日)	1	2	4
成熟期 (月/日)	本年値	9月16日	10月6日	10月12日
	平年比(日)	5	14	10
面積あたり穂数 (本/m ²)	本年値	351	369	331
	平年比(%)	97	103	94
一穂粒数 (粒/穂)	本年値	83.9	84.9	97.2
	平年比(%)	102	109	116
玄米千粒重 (g)	本年値	24.2	23.2	23.5
	平年比(%)	107	97	104
登熟歩合 (%)	本年値	90.2	89.8	84.6
	平年比(%)	111	106	102
精玄米重 (kg/10a)	本年値	64.2	65.1	63.8
	平年比(%)	111	115	113

注) 平年比は、過去7年間のデータのうち、最小値と最大値を除いて平均した数値との比較

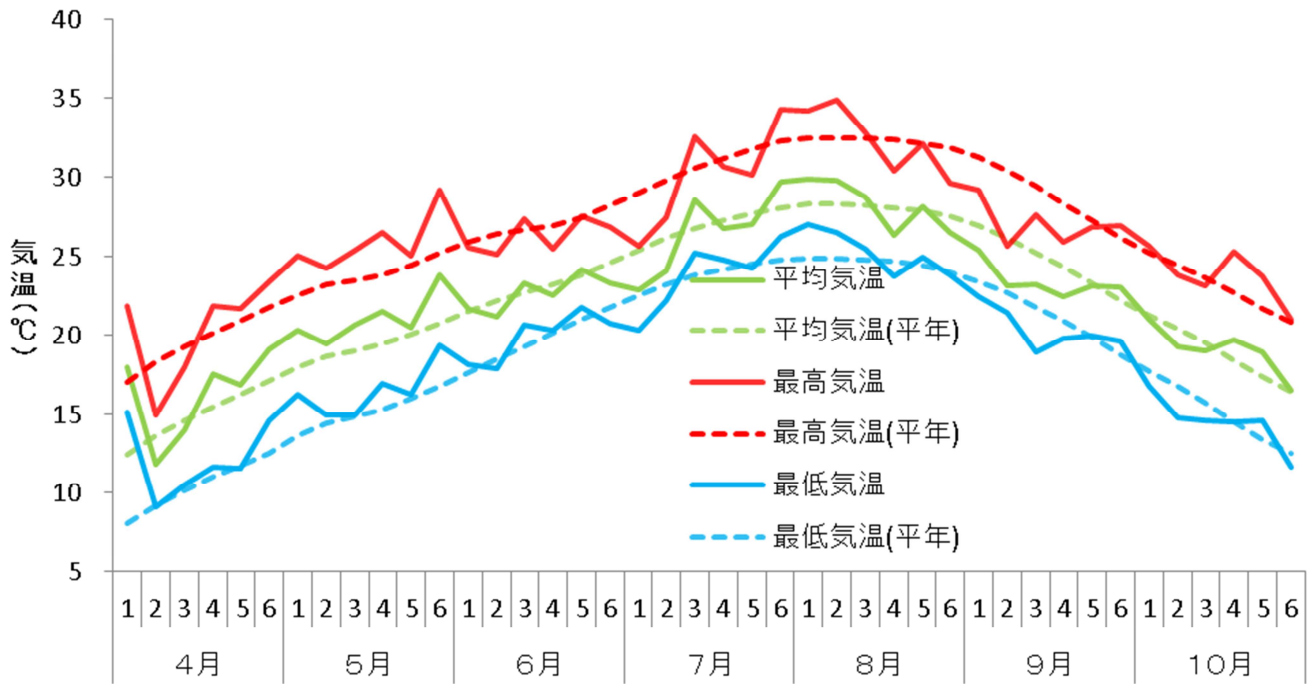
出穂期、成熟期の数値の-（マイナス）は「早い」を、+（プラス）は「遅い」を示す

千粒重、精玄米収量は、玄米水分15%換算値

項目		キヌヒカリ	日本晴	ヒノヒカリ
整粒(%)	本年値	76.1	74.4	72.2
未熟粒(%)	本年値	22.8	24.9	26.8
被害粒(%)	本年値	1.0	0.5	0.8
死米(%)	本年値	0.1	0.2	0.1
着色粒(%)	本年値	0.1	0.0	0.0

注) 数値は穀粒判別器(静岡製機ES-1000)で測定したものの

半旬別気温の推移(2015)



半旬別降水量・日照時間の推移(2015)

